

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】平成 18 年 4 月 27 日 (2006.4.27)

【公表番号】特表 2002-512907 (P2002-512907A)
【公表日】平成 14 年 5 月 8 日 (2002.5.8)
【出願番号】特願 2000-545706 (P2000-545706)
【国際特許分類】

B 3 2 B 27/36 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 27/36

【手続補正書】
【提出日】平成 18 年 3 月 8 日 (2006.3.8)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項 1】 熱可塑性樹脂層からなる基体とポリ（アルキレンナフタレート）を含む接着層とから構成される多重層物品であって、

上記接着層がアルキルジオールとナフタレン二酸から誘導されたポリ（アルキレンナフタレート）とポリカーボネートとのポリカーボネート - ポリ（アルキレンナフタレート）ブレンドであって、該接着層のポリカーボネート - ポリ（アルキレンナフタレート）ブレンド中のポリカーボネートの量がブレンド重量の 10 ～ 90 重量％である、多重層物品。

【請求項 2】 前記接着層のポリカーボネート - ポリ（アルキレンナフタレート）ブレンド中のポリカーボネートがビスフェノール A ポリカーボネートである、請求項 1 記載の多重層物品。

【請求項 3】 前記ポリカーボネート - ポリ（アルキレンナフタレート）ブレンドがビスフェノール A ポリカーボネートとポリ（アルキレンナフタレート）と接着促進剤を含む請求項 1 記載の多重層物品。

【請求項 4】 前記接着促進剤がエチレンビニルアセテートである、請求項 3 記載の多重層物品。